

新しいコンピューティングスタイルを実現する

ヒアブルデバイス 向け Web API群

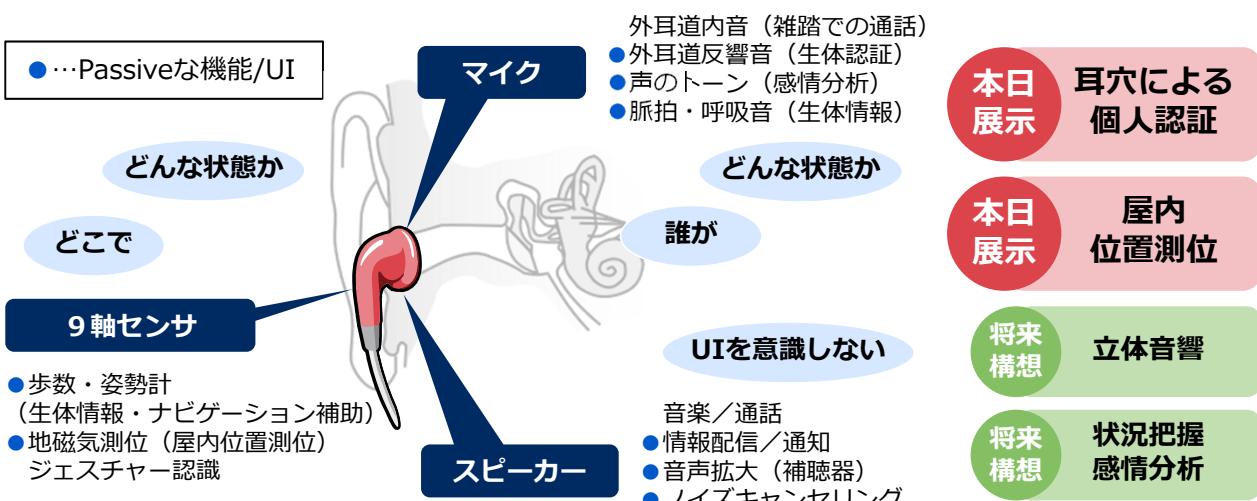
様々なセンサやUIを備え、ネットワークにつながりはじめたイヤホン型端末が日常生活のあらゆるシチュエーションにおいて、生活者の活動を妨げることのないインターネット体験を実現します。

IoTは実生活に溶け込んだサービスを実現



耳という場所の可能性

「ユーザの情報を捉え続ける」とことと「UIを意識せず情報取得・操作する」ことを両立



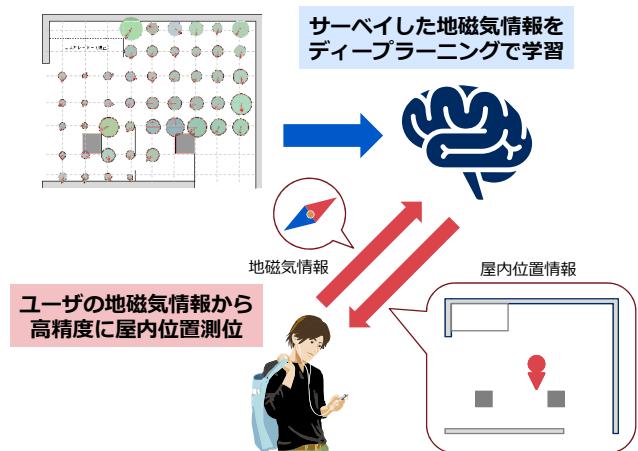
地磁気を活用することによる屋内での位置測位技術と耳音響特性によるパッシブな個人認証技術をご紹介します。

AIを活用した地磁気による屋内位置測位技術

■事前にサーベイした地磁気情報に基づき、歩行者の位置を計測する技術

■特長

- 施設側に追加設備を必要としないため、設置・運用コストを抑えることが可能
- 地磁気情報をAIで分析することにより、精度の高い位置情報の推定を実現
- 2m精度で位置測位が可能
建物の構造によつては精度が出ない場合があります。

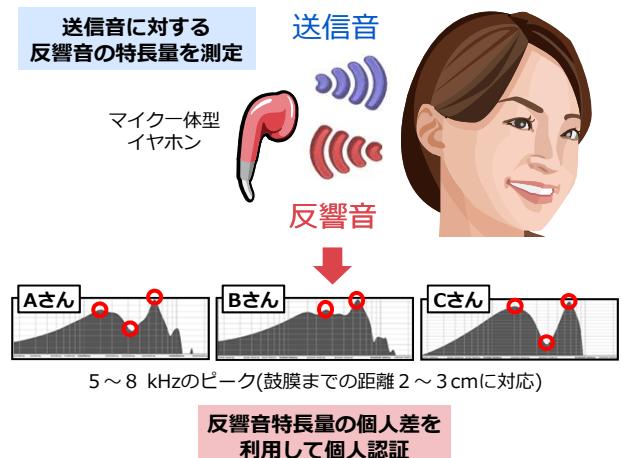


耳音響認証技術

■耳穴からの反響音特性で個人を特定する技術

■特長

- 瞬時(1秒以内)かつ安定的に認識
- ユーザに意識させず、常時・都度認証可能
- 多重音と耳穴特徴量の組合せで秘匿性が高い
- 送信音を無数に設定できるため、特長量データ管理のセキュリティリスクが低い
- 他人受入率0.01% (2016/10時点)
その際の本人拒否率3% (認証繰返しで解決可能)



ヒアラブルデバイスのユースケース

■B2C/B2B問わず、様々な業種・業界でのユースケースが存在

